

異形カルバート

特許出願中

■ カイエー独自の角度付き断面により、水路や河川と交わる道路において交差角を90°～60°の範囲で自在に設定できます。これにより、道路設計の際には用地の有効活用が可能となり、道路線形の計画においても、より柔軟な線形設計が実現します。



異形カルバート と 通常カルバート の組み合わせで、
角度付きカルバートの構築が可能

角度自在

Free angle

道路との交差角度を 90° ～ 60° まで自在に設定できます。

経済性

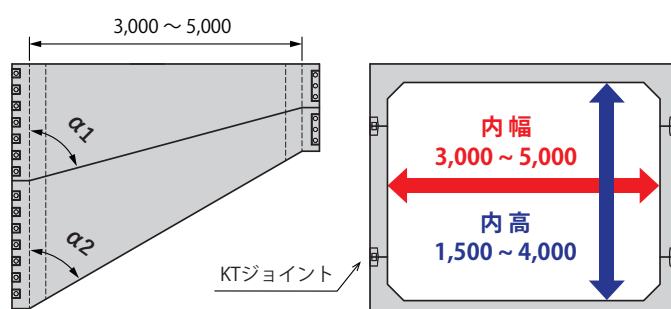
Economic efficiency

中央部に通常 BOX を使用する事で、費用を抑えられます。

施工性

Construction work

既設道路の拡幅工事にでもデッドスペースを作らず、道路幅に沿った施工が可能です。
2 分割、4 分割部材の現場組み立てにより、狭小地での施工が可能となります。
現場での組付けは KT ジョイントの採用により施工が容易で熟練工が不要です。



100mmピッチで製造可能



「異形カルバート」は2段階ブロック方式です。

道路との交差角度が緩やかな場合はα1ブロックを使用し、

急な交差角度の場合はα1+α2ブロックを組み合わせ使用します。

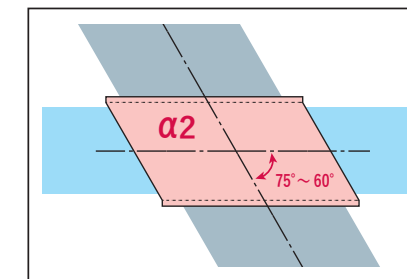
2段階ブロック方式

道路との交差角度が

急な場合

2段使い

α1ブロック + α2ブロック

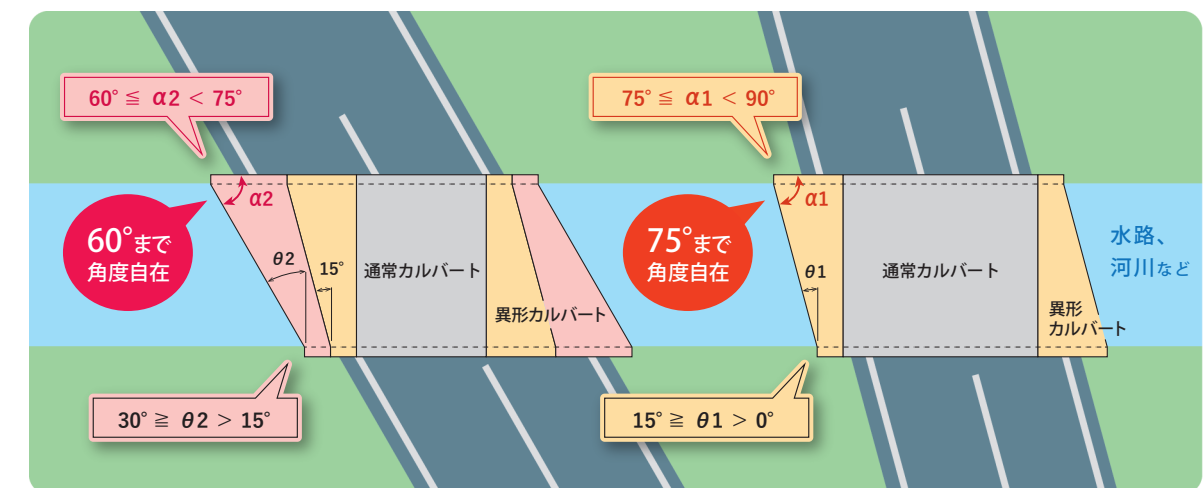
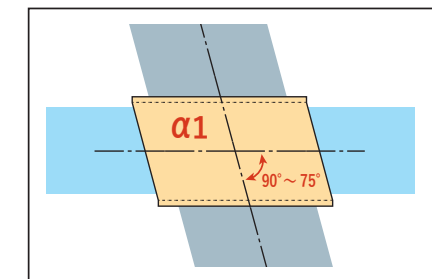


道路との交差角度が

緩やかな場合

1段使い

α1ブロック



異形カルバート			
	交差角度 α	内幅	内高
α1	90° ～ 75° まで自由に設定可能	3,000 ～ 5,000mm	2分割型 1,500～3,000mm
α2	75° ～ 60° まで自由に設定可能		4分割型 3,100～4,000mm

現場状況に合わせて、製造いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

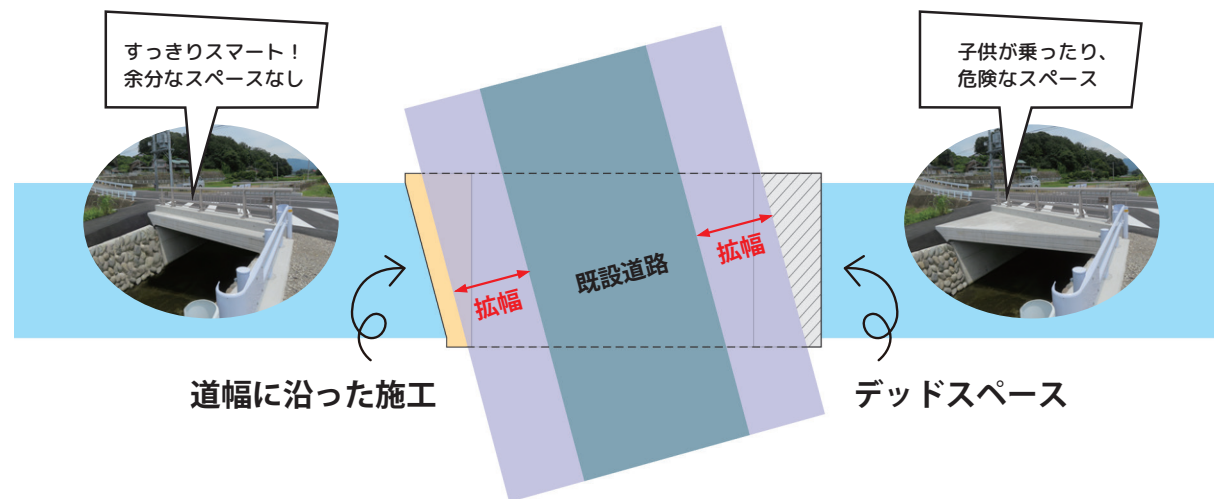
道路拡幅工事でスペースの有効活用！！

既設の BOX カルバートにも、スマートに接続可能。

- 既設道路の道路拡幅や歩道拡幅にもデッドスペースを作ることなく、道路幅に沿った施工が可能です。
- 2分割、4分割部材の現場組み立てにより、狭小地での施工が可能となります。
- 現場での組付けはKTジョイントの採用により、施工が容易で熟練工が不要です。

【異形カルバート】を接続した場合

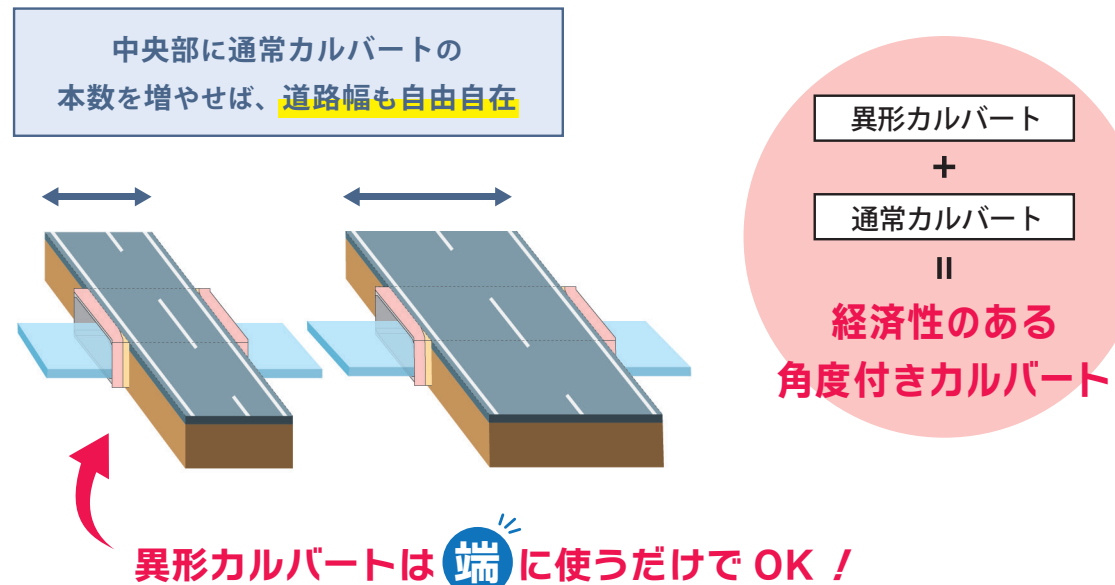
【通常カルバート】を接続した場合



組合せて、費用を抑える！！

「通常カルバート」を組合せて、経済性を実現。

- 中央部に通常BOXカルバートを使用する事で、費用を抑えられます。



各種大型BOXカルバートに、スマートに接続！！

端部に異形カルバートを使用すれば、角度付きカルバートの構築が可能。

- カルバートの種別にこだわる事なく、標準タイプ・3分割型（底版現場打ち併用）・フリースパン（門型形状）の各種の大型カルバートに接続可能です。
- 異形ブロックは端部のみのため、コストや特殊施工部を最小限に抑える事が可能です。



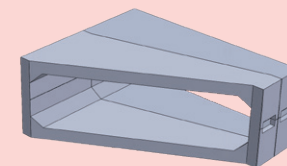
+

+

+

標準タイプ

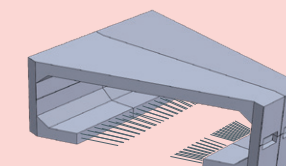
異形カルバート



3分割型

底版現場打ち併用タイプ

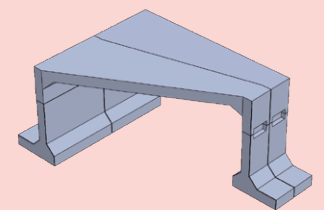
異形カルバート



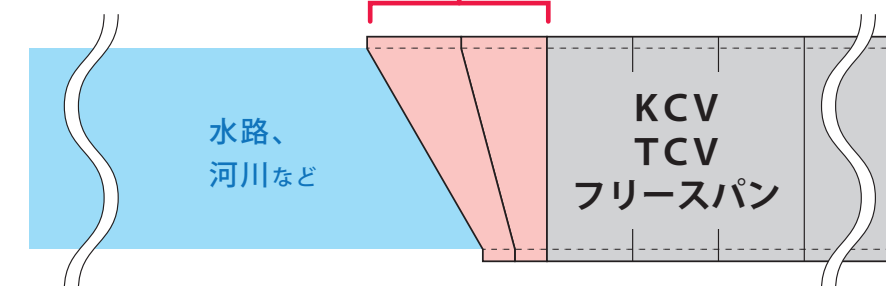
フリースパン

門型形状タイプ

異形カルバート



異形カルバート



現場状況に合わせて、製造いたしますので、お気軽にお問い合わせください。